

狭山市を応援してください

「ふるさと納税返礼品」制度がスタート

ふるさと納税は、納税者の「ふるさとを応援したい」「ふるさとへ貢献したい」という思いを実現するため、使い道を指定して自治体に寄附をする制度です。

狭山市に寄附をされた方には、個人住民税などが控除されるほか、金額により、市の魅力の詰まった返礼品が贈られます。

この機会に市外にお住まいのご家族やご親戚、お知り合いの方々に、ふるさと「狭山市」へご支援くださるよう、この制度をご紹介します。



ビリヤードキューセット



池原昭治さんと似顔絵

●寄附金の活用方法

皆さんからの寄附金は、都市基盤や公共施設などの整備、福祉や緑地の取得など、「まちづくり」のための貴重な財源に充てさせていただきます。

寄附金の使い道は、申込時に皆さんが選ぶことができます。



活用方法の一例(児童福祉や都市基盤整備)

●市の魅力が詰まった返礼品を多数ご用意しました
市内外を問わず、1万円以上の寄附をいただいた方に返礼品をお贈りします。

市内在住の童絵作家、池原昭治さんに似顔絵を描いてもらう権利や童絵の原画、世界トップクラスのシェアを持つ企業のビリヤードキューセット、狭山茶をはじめとする農産物、商工業製品など76品目を取り揃えました。返礼品の詳細は、狭山市ふるさと納税公式サイトのほか財政課、地区センター、公民館でご覧いただけます。

(返礼品の一例)



問合せ財政課へ7113

●学校の規模と配置の適正化／基本方針を見直し、早急に統廃合について検討を進めます。
●学校給食の充実／堀兼学校給食センターで、二学期から食物アレルギー対応食を配食します。また牛乳パックのリサイクルに取り組みます。
●人権尊重意識の高揚／人権問題講演会や啓発活動を充実させるとともに、人権教育に積極的に取り組みます。
●平和意識の高揚／平和に関する教育や啓発活動を推進します。
●文化の振興／市民の自主的な文化活動を促進するとともに、文化財の適切な保護や民俗芸能の保存と継承に取り組みます。

安全で安心して暮らせるまちをめざして【市民生活】



安全で快適に暮らせる良質な環境を提供(鶴ノ木団地B棟)

るとともに、老朽化した防災備蓄倉庫の更新整備を行い、多くの避難者を収容する避難所の防災、自立機能の強化を図ります。
●消防団／消防団車庫の更新を計画的に進めるとともに、引き続き消防団員の確保に努めるなど、地域防災力の強化を図ります。
●交通安全対策／高齢者を対象とした交通安全教室や啓発活動を通じて交通安全意識の高揚を図るとともに、交通安全施設の整備を促進します。
●防犯対策／自治会などと連携し、犯罪のないまちづくりに向け、夜間の犯罪防止や歩行者の安全対策の観点から、市内全域を対象に防犯灯のLED化を促進します。
●市民サービスの向上／県から権限移譲を受け、7月から入間川地区センターで、パスポートの申請及び交通安全で快適に暮らせる良質な環境を提供

計画の推進のために

付を行います。
●行財政改革の推進／第4次狭山市総合計画に合わせ、狭山市行政経営指針を策定し、実効性のある取り組みを展開します。
●協働の推進／市民自治を推進するため、協働によるまちづくりを理念とした「まちづくり条例」の制定に向けて取り組みます。
●効率的・効果的な行政運営の推進／計画、予算、決算、評価を連動させた行政経営を展開するとともに、情報通信技術のさらなる利活用などによる行政サービスの向上と事務経費のコスト削減を図ります。
●健全な財政運営の推進／市内外を問わず、他市に誇れる本市の特産物や企業等をPRでき、シティブロモーションにつながる「ふるさと納税返礼品制度」を4月1日から開始します。
●公共施設の計画的な管理と統合・廃止に向けた取り組み／維持管理や更新のための費用の増大や利用需要の変化などを踏まえ、「公共施設等総合管理計画」を策定します。
●機能的で活力のある組織運営の推進／社会情勢の変化や多様化する



災害発生時に備え、校舎の屋上に太陽光発電設備を設置(狭山台中学校)